



D			
A			
		B	C



締め切り / 平成14年3月15日 必着
あて先
783-8501 南国市大桶甲2301
南国市企画課親子クイズ係
賞品 / 正解者の中から抽選で、5人に
図書券を贈呈
第357回親子クイズの答えは、
「シホウチク(四方竹)」でした。

第357回当選者 応募総数 109通
正解率 99%

フ	ク	ハ	ウ	チ
シ	チ	ゴ	サン	
チ		イ		ド
ヨ		タ	ニン	
ウ	メ		ホ	ヤ

近森 万枝さん(大桶乙)
藤川 町子さん(元町)
伊藤 誠子さん(大桶甲)
森 佐智江さん(国分)
沢本 美代さん(稲生)

357回解答

今回、(枠)にはすべて漢字が入ります。
(タテの と は1字ずつ上から順に入れてください)

Q 「ABを潤すCD」は、みんなのいのち。

タテ 田村遺跡では、弥生時代前期の 跡が発見され農作業をした人の足跡も見つかった。米の2期作は、台風を避けるため7月下旬から「 え」が行われていた。南国市 団地は1年中スイカやメロンが作られている。

ヨコ

焼畑農業は、草地・林地に をつけて燃やし、にしてソバなどを 培する土 を作る農法。南国市は南に太平、北に四 山地が連なり、農地はあるが、住宅 地が少ない。最近、農家も輸入に押されて経済的 力も弱ってきている。農民で一領具足というのは、 を耕し合間をみて、武芸の練習に励み、戦になると戦場にかけてた者をいう。草木を植えて林をつくることを 林という。終戦後、連合軍の指図で 改革が行われ、地主の土地は小作人に渡し農村を民主化した。日本は である。南国警察署の西方の「公 地」は、土曜市が毎週開かれている。南国市には講演会や芸 発表をするホールは計画中だがまだない。

みんなの広場

南国市女性消防団員募集

職名 / 消防団員
採用人員 / 若干名
職務内容
市消防団員として、消防活動に従事します。

仕事例

- 火災など災害現場での支援活動
- 消防団諸行事のアシスト
- 市民に対する防火指導
- 火災予防などの消防広報活動

応募資格 / 健康・明朗活発で市に居住の方
年齢18歳以上で、消防団員として消防活動ができる方
最低5年間は勤務可能な方

応募方法 / 所定の申込用紙で〔申込用紙は、消防本部総務課、消防署北部出張所(久礼田)にあります〕

受付期間 / 3月1日 ~ 3月30日

選考方法 / 応募者多数の場合は、書類選考(資格審査)および面接による選考を行います。

とき / 応募者に別途通知します。

ところ / 市消防本部3階

採用者の発表 / 4月下旬に通知します。

任命

消防団員としての採用は、6月1日からの予定。

処遇 / 市消防団員条例に基づき、年報酬および出勤手当が支給されます。

お申し込み・お問い合わせは、市消防本部総務課
(〒783-0004 南国市大桶 甲1592-10
863-3511)まで

3月1日~7日 平成14年 春季全国

火災予防運動

たしかめて。火を消してから 次のこと

3月1日から7日まで、全国一斉に春の火災予防運動が実施されます。春は季節風の強い日も多く、市内中小河川のしゅんせつ工事や山田堰関係の「川干」と重なるため、ちょっとした不注意から思わぬ大火になる恐れがあります。また、山菜採りなど山に出入りする方も多くなります。入山する方は、火の取り扱いに十分注意しましょう。

市内では、この季節住宅火災・枯れ草火災が年々増加傾向にあることから、家庭での火の元、屋外での火の取り扱いは、一人ひとりが細心の注意を払い、火災の発生を防止しましょう。

火の用心 重点ポイント

1. 家のまわりに燃えやすいものを置かない。
2. 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
3. 天ぷらを揚げるとき、その場を離れない。
4. 風の強いときは、たき火をしない。
5. 子供には、マッチやライターで遊ばせない。
6. 電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない。
7. ストープには燃えやすいものを近づけない。

火災などのお問い合わせは

自動応答装置(863-0999)まで
平常時は、休日在宅医の案内をしています。

市民からのお便り

四方竹大好きです。あのコリコリ感がたまりません。やわらかいし...全部大好きです



にこ写す

市民からのお便り

大平光代さんの講演会すごく楽しみにしています。これからも、いろいろな素晴らしい企画を期待しています。

私たちは、ケアハウス白山荘に昨年10月のオープン時から入居しています。入居する前はどんな生活になるか少し不安でしたが、実際に入ってみると、ご飯もおいしくてとても快適です。趣味のカラオケや生け花、折り紙も遠慮なくでき、みんなで家族のようなお付き合いをしています。

南国市は、自然が多く住むのにはいい環境ですが、バスなどの交通が不便ですね。

「晴れた日の散歩がすごく気持ちいいんですよ」と話す3人。話しかける目が「はつらつ」としていました。

仲良し三人組!!



左から、岡崎清子さん(緑ヶ丘)
森岡多鶴子さん(稲生)
長沢みよさん(稲生)

自然が一番!



川田 義喜さん(小籠)

30年勤めた会社を定年退職して9年、現在は夫婦で農業をしています。3人の子どもたちはそれぞれ市外で生活しており、孫も5人になりました。

趣味は、妻や仲間と行く「山のぼり」。剣山や、三嶺などのお気に入りの山には何度となく足を運びます。一番の気に入りは、5月ごろの土佐矢筈山。頂上からの眺めは、何物にも代えがたく、疲れがふつとびます。

南国市は、もつと道路網の整備を充実してほしいと思います。

明るく気さくでユーモアたっぷりな川田さん。「友人との宴会が今日も楽しみながよ!」と笑っていました。

募集

農業体験してみませんか?

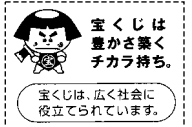


南国市棚田お米学校

とき / 5月下旬から開講します。
ところ / 梅星館(上倉)とその周辺ほ場
内容 / 5月...田植え、7月...草取り
10月...稲刈・ハデ掛、11月...収穫祭までの4回とソバ打ち体験など実施します。
対象者 / 年齢は問いませんが、原則としてご家族単位での入学とし、車で現地まで来られる方(南国市外の方でも可)。
募集人数 / 10組程度(約40人)
入学金 / 1組1万円
*保険料・昼食などの実費は、別途負担。
卒業記念 / 自分たちで作った玄米30程度
講師 / 地元生産者・JA南国市・中央農業改良普及センター
募集締切 / 3月22日

お申し込み・お問い合わせは
農林課農林振興係
(880-6559)まで

宝くじ助成事業 青少年健全育成講演会



「だからあなたも 生きぬいて」

3月30日 13:00~15:00

ところ / スポーツセンター

講師 / 大平 光代 さん

- ・大阪府青少年問題協議会 特別委員会委員
- ・大阪弁護士会犯罪被害者 支援委員会委員



主催 / 南国市・南国市教育委員会
長岡西部青年団

備考 / 当日も入場できますが、入場制限があるため、3月20日までに電話でお申し込みください。

お申し込み・お問い合わせは
中央福祉館(864-3220)まで